

広島市議会ひろしま清風会

ひろしま清風会事務所

〒730-0042 広島市中区国泰寺町1丁目6-34 TEL 504-2908 FAX 243-0534

なが た ま さ のり

明るい未来にむかい自信と勇気を持って活動します！

永田雅紀市議会だより

広島市議会議員

発行・編集 永田雅紀事務所 令和8年2月吉日発行
事務所 〒730-0822 広島市中区吉島東1丁目9-5-202 TEL・FAX(082)247-6437
e-mail:info@nagatamasanori.com https://www.nagatamasanori.com



ご挨拶

時下、皆様におかれましては益々ご清祥のことと心よりお慶び申し上げます。また、平素より広島市議会の活動に対し、ご理解とご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

さて、長く続く物価高に対応する国の総合経済対策にて、広島市は子育て応援手当の支給を専決処分で決定し、国の重点支援地方交付金を活用し、プレミアム付き商品券(デジタル商品券も含む)の配布とカキ養殖業者への支援を行う予算案を1月広島市議会臨時議会にて可決いたしました。

皆様のお手元にこの広報誌が届くころには来年度の予算の審議が始まっていると思います。市政運営は市民生活のレベルを落とさず、合理的な施策を打ち出すべきと考えます。本年は丙午年。情熱や勢いが非常に高まり、エネルギーが満ち溢れるとされる干支にあやかり、満ち溢れるエネルギーで精進していきたいところです。皆様の声は力です。お役に立てるように力を尽くして参りますので、引き続き、ご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

広島市議会議員 永田雅紀

令和8年 広島市議会 第1回 臨時会報告

プレミアム付き商品券発行事業

食料品等の物価高騰による市民の負担を軽減するとともに、消費を喚起し、地域経済の活性化につなげるため、デジタル商品券と紙の商品券でプレミアム商品券を順次発行する。

商品券の概要

項目	デジタル商品券	紙の商品券
発行額	1人当たり10,000円で15,000円分の商品券を販売 (5,000円で7,500円分の商品券を1人2口まで販売することを想定)	
発行方法	スマートフォンのアプリ (広島広域都市圏地域共通ポイントアプリ【としポ】)で販売	指定の販売窓口で販売
利用可能店舗	広島広域都市圏ポイント加盟店	市内にある食料品を扱う参加店舗
利用開始時期(予定)	令和8年5月	令和8年8月

※デジタル商品券と紙の商品券の重複購入は出来ません。

議会对応

この事業に対して、議会として付帯決議を出しました。永田雅紀以下3名からと平岡優一以下3名からの2件が出されました。永田雅紀以下3名からの付帯決議は物価高騰対策と経済対策が目的なものですから、5月開始、8月開始まで待たせることなく早期に利用できる現金支給も検討していただきたいという決議です。

平岡優一以下3名の提出付帯決議はプレミアム付き商品券発行事業には触れず、早期に利用できる様にというものでした。商品券発行事業は今から対象事業者拡充の為の募集をし始めるのだそうです。皆様はどうお考えになりますか。会合などで市民の方々に“としポ”についてお伺いしても、ご存じない方がほとんどでした。この広報誌が皆様に届く頃には広島市から改善策が出ていれば良いのですが。

この2つの付帯決議の全文(PDF)と動画はこちらから➡



令和7年 決算特別委員会（一般質問）

建設関係

市営住宅の整備管理について

質問 次期市営住宅マネジメント計画の策定に向けた準備として令和6年度は、どのような検討が行われ、その結果どのような方向で進めようとしていますか。

答弁 令和6年度は、低額所得者等の世帯数や居住の状況について中長期的な推計を行うとともに、官民の賃貸住宅ストックの状況と今後の見通し及び公共交通機関や生活利便施設の有無などの公営住宅団地の立地特性の最新状況の確認を行いながら、今後の市営住宅の供給戸数の設定などについて検討を行いました。

これらの結果を、今後の方向性として整理し、次期市営住宅マネジメント計画の基本方針の骨子案として、6月の建設委員会に御報告させていただきました。

今後、計画素案として、基本方針とそれに基づく市営住宅ストックの再編・集約化等に関する計画を取りまとめ、12月に建設委員会に御説明した上で、市民意見募集を経て、年度内に策定・公表する予定としています。

質問 吉島の市営住宅更新は、PFI事業として成功例であったと思います。民間の力を借りて購買層も比較的若い世代の方々が購入されています。民間の力と高度利用により平坦地が少ない広島市の土地をより有効に活用できる施策をお考えになって頂きたいがどうお考えでしょうか。



答弁 市営住宅の再編・集約を行っていく中で、PPP/PFI等の民間活力の導入を含め、住宅敷地の有効利用やコスト縮減などが図られるよう検討してまいります。

都心活性化の推進について

質問 楕円形の都心の中で、紙屋町・八丁堀地区においては、紙屋町周辺ではそごうパセーラ、ひろしまゲートパークといった施設を中心としてにぎわいの創出や活力が感じられます。こうした中、紙屋町・八丁堀地区全体の活性化のためには、八丁堀地区においても開発促進に向けた取組を強化する必要があるのではないかと考えています。八丁堀地区の開発促進について、今後どのように取り組んでいくのか、お聞かせください。

答弁 紙屋町・八丁堀地区全体の回遊性や一層の魅力向上を図るためには、開発事業などによる八丁堀地区の都市機能の強化やにぎわい創出が大変重要と考えています。

八丁堀地区においては、現在、民間再開発事業の検討が進められており、本市としても地区の価値向上に資する魅力的な計画となるよう必要な助言・支援を行っているところです。

ウォーカブルな人中心の道路空間の形成について

質問 広島駅南口地下広場こそ「ウォーカブルの取組を推進してはどうか」と考えますが、如何お考えでしょうか。また、広島駅南口地下広場に関し、令和6年度に何らかの有効活用策を検討をされたのか、お答えください。

答弁 広島駅南口地下広場については、再整備が進む広島駅南口広場と周辺の商業施設や河岸緑地を繋ぐ重要な施設と考えています。

このため、広島駅南口地下広場においては、広島駅南口広場の再整備等の工事に合わせて、通路としての空間だけではなく、市民や広島広域都市圏、また国内外からの来街者が、年間を通じて集い、様々なサービスや利便性を享受できる場として改修することを計画しており、令和6年度は、基本設計を実施し、改修の方向性や基本的な空間配置・設備の機能等の検討を行いました。



消防上下水道関係

土砂災害防止対策の推進について

質問 急傾斜地崩壊対策事業について、対策済は442箇所(令和5年度末)だが、令和6年度の対策実績はどうか。また、中区における実績はどうか。

答弁 令和6年度の実績は、県施行事業で新たに2箇所が、市施行事業で新たに5箇所が完成し、全体では449箇所が対策済となりました。対策済449箇所のうち、中区における実施箇所は7箇所であり、このうち、県施行事業が3箇所、市施行事業が4箇所となっています。

質問 近年頻繁に起こるゲリラ豪雨に対して、中区においてはこの地域が避難回数が多く、早急な対応が必要と考えるがどうか。

答弁 中区においては、江波山、皿山周辺に、土砂災害警戒区域等が多くあり、江波二本松二丁目地区については、事業を着実に進めるとともに、新たな要望を受けた場合には、速やかに事業実施につなげていきたいと考えています。

下水道事業の現況について

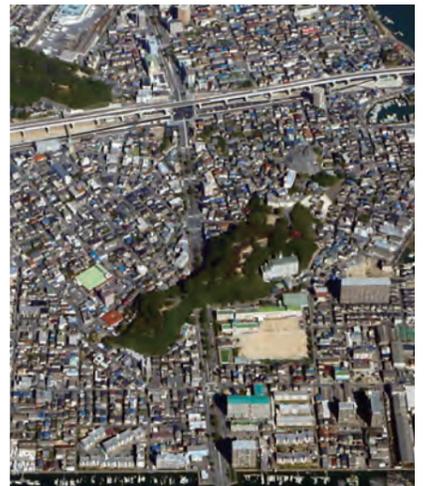
質問 広島市の下水道管路はどれくらいあるのか、また標準耐用年数50年を経過した管路はどれくらいあるのか。

答弁 本市が管理する下水道管路の総延長は令和6年度末で約6,130kmあり、そのうち標準耐用年数50年を経過した管路は約520km、総延長の約8%です。

直結給水について

質問 広島市では、オフィスビルやマンションの直結給水を促進していると聞いているが、今、その状況はどのようなになっているか。

答弁 平成8年度からは、水道本管から直圧で給水できる階数を5階までに拡大しました。また、平成12年度からは、10階程度まで直結で給水できるよう、新たに増圧ポンプを使用した増圧方式での給水を開始しました。これらの直結給水の促進により、令和6年度末現在で、4階建以上の中高層建物の46.5%が直結給水方式となっています。



非常用直結給水栓とは

非常用直結給水栓とは、増圧方式や受水槽方式の中高層建物において、停電により断水した場合でも、水道本管から直圧で使用できる水道で、平成3年の台風19号の災害を教訓として、平成3年12月から設置を求めているものです。この非常用直結給水栓は、非常時のみの使用ではなく、通常時も散水栓等として使用されている場合もあります。



急傾斜地崩壊対策事業 (中区は主に江波地区)

急傾斜地の崩壊による災害から生命を保護するために実施する急傾斜地崩壊防止工事(がけ崩れ防止工事)は、土地を所有する者や被害のおそれがある者が行うのが原則です。

しかし、急傾斜地の崩壊対策には、多額の費用と高度な技術が必要となることから、地域の皆さんからの要望を受け、土地所有者等に代わり、広島県・広島市において急傾斜地崩壊防止工事を実施しています。

区分	県施行	市施行
がけの状態	自然がけ	自然がけ
がけの勾配	30度以上	30度以上
がけの高さ	10m以上	5m以上
保全人家	10戸以上	5戸以上
事業費	7,000万円以上	100万円以上